

みなさん！地震対策をできることから始めよう！

第1回 さて、地震に備えるにはどうすればよいのでしょうか？

家の中の「危ないかも？」を見つけてください。それを見すごさないことが大切なのです。昨年各地で大きな地震が発生しました。元来、日本は地震大国です。記憶から薄らぐ阪神大震災の経験も、昨年の地震多発で再度、「ひょっとしたら？」自分の身に迫る不安として記憶が再び蘇ってきます。しかし、こんなに地震が相次いでも、地震対策を「**案外やっていない？**」のではないのでしょうか？「やってない」のは「地震が来たらきたでしようがない」と言うあきらめや「何をすればよいのか分からない」などの戸惑いが「不安」よりも大きいからではないのでしょうか？しかし、あきらめから生まれるものは「助かる命も助からなくなる！」です。自分でできることから始めてみましょう。それが後に必ず「やって良かった」と思えるはずですよ。

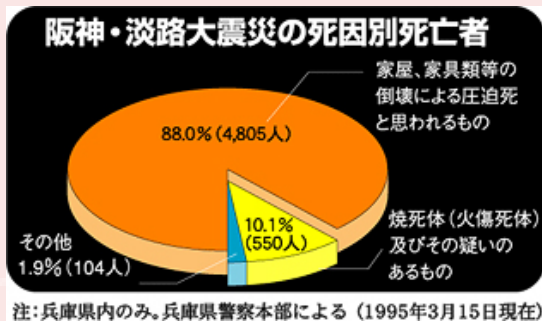
もしも寝室に大型家具を置いていたら？

あの阪神淡路大震災でさえも「地震があったの？」と眠っていて知らなかったと言う人がいます。寝込みを襲われたとき人はひとたまりもないのです。どんなに寝起きが良い人であっても、覚醒時に比べて格段に「弱い」状態であることは間違いありません。



そんな無防備な眠りの場である『寝室』には、極力家具を置かないようにすれば良いのですが、なかなか住宅事情で置かなければならない場合も多いでしょう。ましてやマンションの場合は特に家具の置き場にも苦労するのが現実です。洋服ダンスや背の高い整理ダンスなどは地震によって倒れ、下敷きになってしまう恐れが大きく、大変、危険です。寝室から大型家具をどかせないという場合には、今すぐ！転倒防止の対策を講じる必要があります。家具の「転倒防止器具」など、ホームセンター等で調達することができます。また「L型金具」や「木ネジ」などで「柱が通っている壁面」に固定するだけでも、簡単に転倒することを避けられます。

面倒くさがらず『寝室』の家具は最低でも転倒防止の措置をしてくださいね！「危ないと思ってたけど」という見過ごしが、あなたやあなたの大切な人の命取りになります。「ヤッパリかぁ」と言う前に「もしかしたら！」と思うところを早くチェックしてくださいね！災害は決して待ってくれないのですよ。



<安否確認登録・掲示板のお知らせ>

グリーンシティ防災会では、携帯電話用のホームページに**安否確認登録**と**掲示板**を設けています。書き込み時には、共通の**ユーザー名**：**パスワード**：を入れてからサイト内に入ってくださいね。

安全なすまいづくりをしましょう！

- **家具や家電製品を固定しましょう**
- **金具で家具を固定します**

L型金具

下地などの強度を確認の上、L型金具で固定するのが、最も効果的です。



- **突っ張り棒で固定します**

突っ張り棒

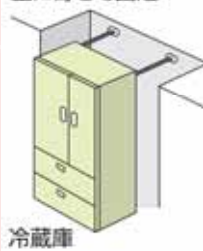
天井がしっかりしていて、すきまが小さくないと効果が期待できません。



- **ベルトなどで固定します**

壁に寄せて固定

壁に寄せて固定

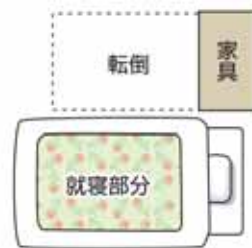


転倒防止用ベルト



下地などの強度を確認の上、転倒防止用ベルトなどで固定します。

- **就寝場所や避難路を考えましょう**
- **家具などが倒れてきても安全な位置に寝ます**



- **家具などの配置に注意します**



「天災は忘れた頃に必ず！やってきます」

挿絵は神戸市危機管理室ホームページ「神戸市地震減災ガイド～東南海・南海地震津波に備える～」から引用